

NEWS RELEASE

UNITY ZERO

UNITY ZERO LIMITED.

GinzaSix, 13F, 6-10-1, Ginza, Chuo-ku, 104-0061, Tokyo, Japan
Tel +81 3 4500 2057

2021年05月19日

コロナ禍の苦境を乗り越える”アジア富裕層向け日本酒事業” 第一号ブランド「緋」新潟長岡市の蔵元と連携し海外提供開始

富裕層ギフト需要に特化したプレミアム商品展開により1本5万5千円で提供開始

株式会社 UNITY ZERO (本社:香港、CEO:物延秀)は、日本国内市場の停滞とコロナ禍によるインバウンド需要の消滅によって苦境に立たされる日本企業や文化事業者と共に、アジア富裕層向けブランド事業を展開するマーケティング会社です。この度、当社の日本酒事業の第一号ブランド「緋(びょう)」を、新潟県長岡市の蔵元と連携し、中国市場を主とする海外アジア向けに提供を開始します。



・背景

高額日本酒輸出の成長

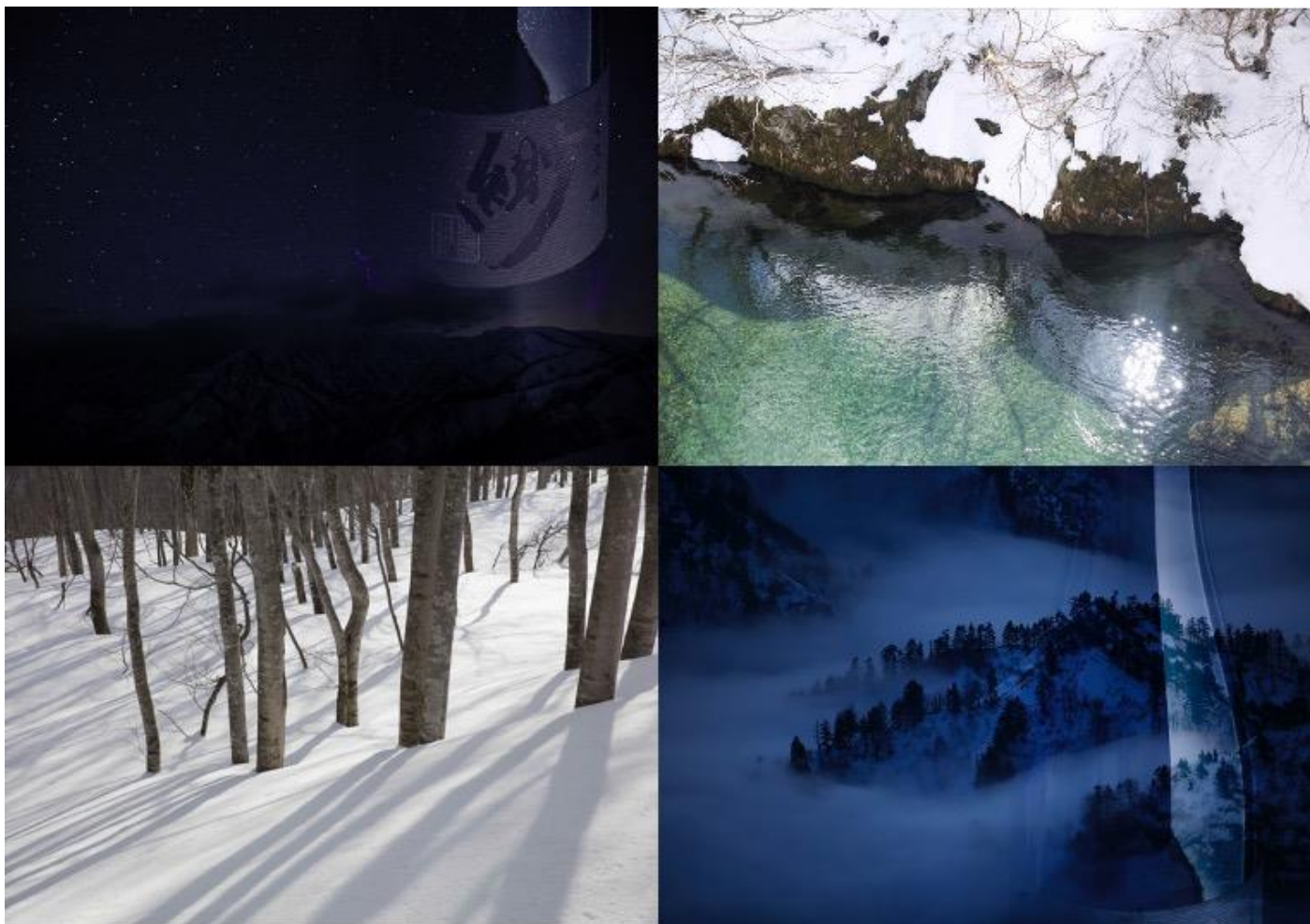
国内需要が縮小傾向にある日本酒産業において、日本政府、民間企業も含めて注力し始めているのが海外輸出です。財務省貿易統計によると、コロナ禍により打撃を受ける中、2020年度の清酒輸出総額は過去最高となる約241億円(昨対比103.1%)を記録。特に、中国本土、香港、シンガポール等の中華圏での高価格帯の日本酒需要が牽引。香港が初めてアメリカを抜いて首位となり、第2位の中国本土は10年前と比較して伸び率が約1,600%と驚異的な伸長を続けています。

原発事故の影響による中国輸入停止の影響が続く新潟

中華圏での市場成長に活路を見出す事業者が増加する中、東京電力福島第一原発事故の影響によって中国輸入停止が続いている地方は、コロナ禍によって輸出額も減少しています。日本の酒どころとして、中華圏の日本酒愛好家にも認知されている新潟県も、日本酒の中国輸入停止処置が続いている区域の一つで、苦境に立たされています。

中国人富裕層への高い付加価値が見込める新潟の自然資源

当社の独自調査から、中国人富裕層の「観光レジャー」「飲食」需要を満たす、新潟の自然資源の潜在的な価値の高さに着目。特に、美しい冬景色から生み出される雪解け水が育む食文化は、日本を象徴する存在として価値提供できると考え、苦境に立たされる日本酒産業の現状を打破する富裕層向けブランド事業の可能性を探ってまいりました。



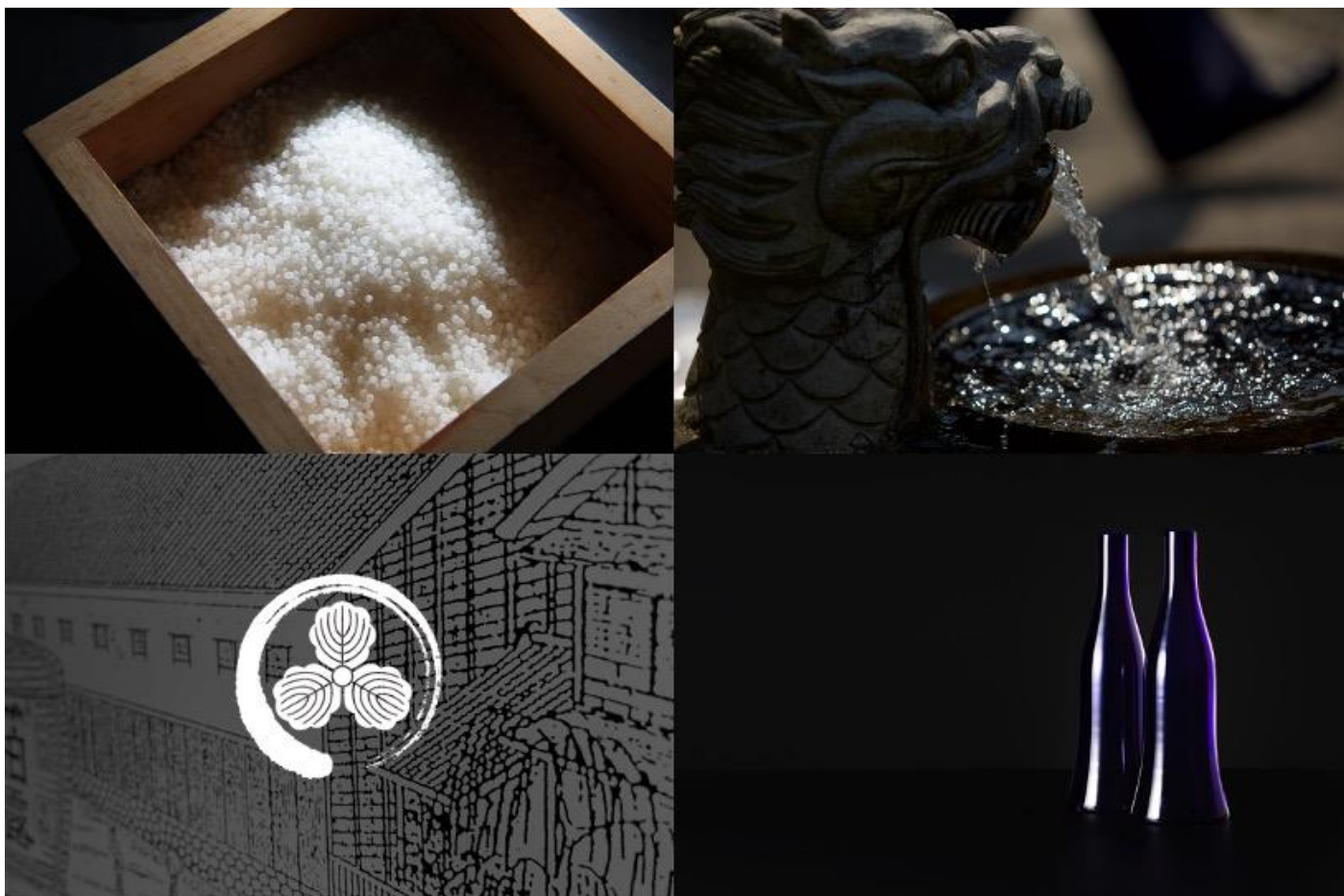
・第一号ブランド「緋」について

ミレニアルズ富裕層のギフト需要に特化した高級日本酒

当社が見据える市場の主要顧客層は、中国の1980年生まれ以降のミレニアルズ富裕層です。ビジネスシーンで活躍し、経済的な自立をしているミレニアルズ世代の女性富裕層を主要な顧客ターゲット層として設定。旧来の中国人による爆買いの印象とは異なる需要をいかに捉えてブランド展開するのかに注力しました。焦点を当てたのはギフト需要。大切な人に高級酒を贈り合う需要に対してフィットする日本酒が少ない現状を踏まえてブランドを設計しました。

贈りたくなる「ストーリー」をいかにブランドに盛り込むのかに注力

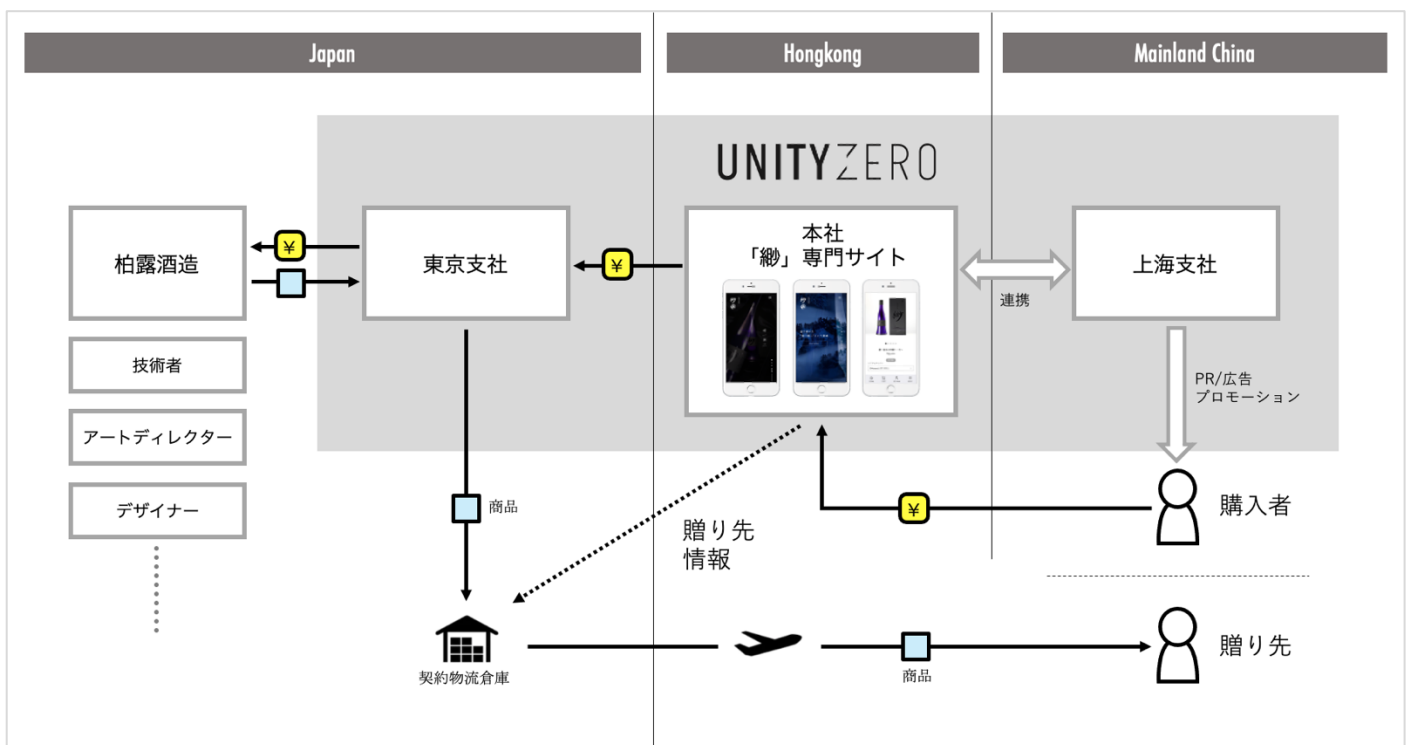
ブランド名の「緋(びょう)」は、日本語で「かすか／はるか／はるかに遠いさま」という意味を持ち、中国語圏では日常的に使用されている言葉です。日本を代表する雪国の雄大な自然と、製造パートナー「柏露酒造」のルーツである長岡藩主の酒蔵の歴史に思いを馳せるイメージから命名しました。原料には、すでに中国輸入解禁されている世界最高ブランド米「越後長岡コシヒカリ」を使用して28%にまで磨き上げ、南北朝時代の武将が傷を癒したとされる高龍神社の雪解け伏流水と合わせてじっくりと仕上げました。さらに、ボトルには重要無形文化財に指定されている肥前びどろ手吹きガラスを採用。江戸時代末期に高級品として珍重された江戸硝子の徳利をモチーフに、当時の形状を熟練職人がひとつひとつ手吹きで再現しました。こうした富裕層の贈答品としての付加価値を追求することで、1本720ml/5万5千円と、世界水準の高級酒として提供を実現しました。



・越境ギフト需要を満たす提供スキーム

中国から海外へ向けたギフト需要に応える越境 EC

輸入規制が続く現状を打開し、購入を促すために、中国国内から海外への贈答需要に応える販売チャネルを香港に整備。「緋(びょう)」ブランドが独自開発した専用 EC では、中国国内からのオンライン購入と同時に、贈答したい海外の贈り先に対して、日本から輸出する仕組みを構築しています。中国国内輸入の需要だけでなく海外への贈答需要を満たすことで、規制に影響されない提供スキームを実現しています。



「緋(びょう)」は、当社の共同創業者の中国人女性クリエイティブディレクターKIKI ZHOU が全体ディレクションを手がけ、日本伝統の物作りを支え続けてきた杜氏や熟練の職人、新進気鋭のデザイナーなど、地域や世代を超えて最高のブランドを作るべくワンチームで製造に取り組んでまいりました。こうした共創の先に、日本古来より続く伝統の美と技が、世界へと広がることにつながると信じ事業を展開していきます。

■ 「緞(びょう)」

ホームページ:<https://byoo.jp/>

■株式会社 UNITY ZERO

UNITY ZERO は本社を香港に置き、東京、上海と3拠点で、アジア富裕層向け D2C 事業、ファンサービス事業、広告コミュニケーション事業を手がけるアジアグローバル・マーケティング会社です。日本の良質なモノ・コトをアジア富裕層に向けて価値のあるブランドに転換し、国境を超えて人をつなぐ文化創造をミッションとしています。

会社概要

会社名:UNITY ZERO LIMITED

ホームページ:<https://unityzero.com/>

代表者:物延 秀

本社:Suites 1629A-30,16F, Ocean Center , Harbour City , Kowloon , Hong Kong

事業内容:グローバルブランド事業、越境マーケティング事業

本リリースの問い合わせ

日本支社:株式会社 UNITY ZERO

東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX13 階

Phone:03-4500-2057

Mail:info@unityzero.com

担当:Monet (モネ)